

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和4(2022)年8月24日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「8月の豪雨により、東北各県において、洪水、土砂災害等が発生し、県内の県北地域においても大変な被害を受けており、災害警備活動に出動された職員も多かったと思う。一戸町では男性1名が行方不明となっており、その方の捜索も行っていると思うが、この先、天気が悪く、捜索活動に危険が伴うこともあると思うので、その点にも十分注意していただき、一日も早く見つけていただきたいと思う。また、熊による被害が県内各地で起きており、盛岡市内の繁華街においても出没しており、2日前には、岩手大学のあたりでも出没したとのことであり、街の中で、突然、熊と出会う危険性もあり、大変心配している。是非、パトロールや注意喚起を怠りなく行っていただくようお願いする。最後に、新型コロナウイルス感染症についてであるが、感染がどんどん進んでいる中で、行動制限が行われないとどうなるのかを、改めて認識させられている。感染によって業務を継続することができないということにだけはならないようにしなければならないので、くれぐれも感染防止対策をしっかりと行い、健康を害さずに業務を継続していただきたい。」

旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 警察あて苦情の受理・処理状況について（令和4年7月末現在）

警察本部から、「7月中の苦情の受理件数は4件で、内容は、パトカー等の走行等に関するもの、交通取締りに関するもの、刑事事件の捜査に関するものであり、受理態様は、文書、電話であった。また、7月中の処理件数は5件であった。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「情報漏えいについては、特に若い職員に対して、具体的にどのようなことが情報漏えいに当たるのかを教養していただきたい。」

【刑事部議題】

○ 特殊詐欺事件被疑者の検挙について

警察本部から、「本年に入り認知した特殊詐欺事件のうち、2名の受け子被疑者を7月

に検挙しているので、その2件の概要を報告する。

1件目は、盛岡東警察署による検挙であり、検挙日は7月25日である。認知は本年3月であり、認知当初から盛岡東警察署刑事二課と本部捜査第二課の捜査員が連携して捜査を推進し、本年4月には、特殊詐欺捜査部門が知能犯捜査部門から組織犯罪対策部門に業務移管されたところだが、間隙を生じさせることなく、被疑者の検挙につなげている。被疑者は、奈良県奈良市居住、自称アルバイト店員の20歳男性である。事件は、令和3年11月から令和4年2月にかけて発生した盛岡市内居住の80歳代女性被害に係る保釈保証金名目の架空請求詐欺事件であり、犯行グループの手口は、架け子が被害者宅に架電して、「保釈保証金を払わなければ、あなたは逮捕される。」などとだました上、指定した待ち合わせ場所において、複数回にわたり、複数人の受け子が被害者から現金を手渡しでだまし取るというものであり、被害額は合計数千万円である。徹底した追跡捜査により、約1,000万円をだまし取った奈良県居住の受け子被疑者を割り出し、内偵等所要の捜査を実施の上、奈良県で通常逮捕し、共犯者、余罪等全容解明に向けて引き続き捜査中である。

2件目は、盛岡西警察署による検挙であり、検挙日は7月9日である。被疑者は、住居不定、無職の24歳男性、事件概要は、令和4年5月に発生した、盛岡市内居住の80歳代女性被害に係る警察官を騙るキャッシュカード詐欺盗事件である。犯行グループの手口は、架け子が被害者宅に架電して、「詐欺グループがキャッシュカードを偽造して口座から不正に引き下ろしている。あなたの口座を凍結するので、キャッシュカードと暗証番号を書いたメモを封筒に入れ、保管しておいてください。」などとだました上、警察官を装った受け子が被害者方を訪問し、被害者が目を離した隙に、封筒をすり替えて、キャッシュカードを窃取するというものであり、その後、受け子はATMにおいて合計数十万円を引き出している。徹底した追跡捜査により受け子を割り出し、逮捕状を取得の上、全国指名手配をかけていたところ、兵庫県警察の警察官が被疑者を兵庫県内で発見、通常逮捕し、引継ぎを受けた。現在、共犯者、余罪等全容解明に向けて引き続き捜査中である。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「被害者は2名とも80歳代の女性だが、被疑者グループはどのようにして、現金をだまし取る相手を選び、電話をかけているのか。」

→本部発言

「過去の事例でいくと、被疑者グループが何らかの手段により入手したリストを使っている。」

《 委員発言 》

「こんなに苦勞し、地道な捜査を行って、検挙しているんだということを、多くの県民に分かってもらいたいと思う。なお、捜査に当たっては、適正手続に十分気を付けていただきたいし、とにかく頑張ってもらいたい。」

「7月、8月に、ぴかぽメールで、盛んに詐欺の情報が入ってきており、今年は多いと感じていた。自宅に電話がかかってきても、うかつに電話に出ないことが大事だと思う。高齢になればなるほど電話には出ずに、後で家族が帰ってきたときに電話に出てもらいたいと思う。必要な電話については、1度電話に出なくても、2度、3度とかかってくるはずである。また、詐欺の手口を知ることで被害を防ぐこ

ともできるので、被害に遭いそうな方々に届くような広報活動についても期待したい。」

【交通部議題】

○ 第52回県下白バイ安全運転競技大会の開催について

警察本部から、「大会開催の目的は、白バイ乗務員の受傷事故防止に資するための運転技術の向上、士気高揚及び融和団結を図ることである。大会は、9月10日（土）午前9時から午後0時までの間、自動車運転免許試験場で開催する。競技種目は、バランス走行操縦競技、傾斜走行操縦（スラローム）競技であり、白バイ乗務歴1年以上の「現任隊員の部」と白バイ乗務歴1年未満の「新任隊員の部」に分けて実施する。新型コロナウイルス感染症対策のため、無観客開催とするほか、大会参加である交通部所属長の出席を見合わせることにした。また、隊員に陽性者が確認されたり、県内において更なる感染の拡大が見込まれる場合は、大会の中止を検討する。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「一度、大会を見たことがあるが、迫力と技術の高さに圧倒された。できれば多くの方々に見ていただきたいが、この御時世なので無観客というのも仕方がないと思う。」

【その他】

- 警察本部から、飲酒運転取締り結果について説明があった。

■個別会議

○ 監察課

監察課業務報告

運転免許証更新処分に対する審査請求の受理の説明、決裁

○ 人身安全少年課

ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令実施報告

○ 交通企画課

運転免許証更新処分の取消しを求める審査請求の審理結果の説明、決裁

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

○ 総務課

公安委員会あて文書の受理・処理及び公安委員会あて苦情の処理の説明、決裁